

来週は「病院の実力」です。

### 間質性膀胱炎の対処法は？



間質性膀胱炎による痛みで歩くのもつらく、仕事に支障が出ています。痛み止めや漢方薬も効きません。良い治療法はありませんか。将来、人工膀胱になるのではないかと不安です。(52歳女性)

上田 朋宏

泌尿器科

上田クリニック院長

(京都市中京区)

間質性膀胱炎は、膀胱にたまった尿により炎症が起き、痛みが出る病気です。尿がたまると痛みが生じるため、コップ1杯程度の尿もためられなくなり、極度の頻尿になります。尿が膀胱を刺激して痛むので、一般的な痛み止めが効きにく

いのが特徴です。

食べ物に含まれる酸、カリウム、刺激物が腎臓から尿として膀胱へ排出された時、膀胱痛を強めることがあります。漢方薬で血行を良くするシヨウカ成分も、時に膀胱痛を強めてしまうこともあります。

対処法としては、まず、水分をよくとって(1日1.5L程度)、尿を薄めることです。かんきつ類や発酵食品、トマト、バナナな

### 水分よくとり、食習慣見直し



どのようなカリウムを多く含む食べ物、辛子やワサビを控えるなど、食習慣を見直すことも大切です。

現在、麻酔をかけて膀胱を膨らませる「膀胱水圧拡張術」が、保険で認められている唯一の治療法です。当院では3年間で1500人に平均3回以上行っており、10回以上、拡張術を受けた患者もいます。

間質性膀胱炎のうち、膀胱に血管が集まった赤い病変がある症例は「ハンナ型」と呼ばれ、今年、難病に指定されました。内視鏡を使って電気メスで病変を焼ききる手術が有効です。

まずは正確な診断を受けることが大切です。有効な薬や治療法を開発するための治験も始まりつつあります。人工膀胱にするのは最後の手段と考えられます。

### ☹ からだの質問箱 ☺

くらし健康